

開催日時	平成26年2月13日（木）午後7時30分～午後9時		
会場	白岩上町公民館	出席者数	32人
地域座談会の内容（市長講話・質疑応答の内容等）			
<p>① 上町町内会は43戸の世帯数であるが、51戸の建物があり8戸が空き家となっている。内訳は、全く訪問なしが2棟、年1回ほどが3棟、時々訪問有が3棟で治安の問題や倒壊の恐れがあり、空き家条例を制定していただきたい。</p> <p>→ 昨年、空き家条例を設定したが、行政で勝手には処分できない。ご質問の物件は、成年後見制度を申請中で成年後見人が正式に決定した段階で、解体する方針である。白岩以外にも空き家は多く、適正管理のため地域の皆様からは、ご協力を頂きたい。</p> <p>② 当町会管理の旧国道112号線沿いに、以前白岩地区商店街で設置した街路灯が15基あるが、配線が複雑で老朽化しており東北電力で調査の結果、国道に面した空き家と街灯配線が接続しており空き家を解体しようとする、街灯も消える状態である。LEDの街灯で、新しい電気配線で設置していただきたい。</p> <p>→ 市内にある約3,000基の街路灯を4,5年かけ順次、LEDに切り替えていく方向で考えている。</p> <p>③ 旧国道112号側溝を雪捨て場として使用しているが、流雪溝でないため水が上がるので対策を講じていただきたい。</p> <p>→ 側溝があふれる件は以前から聞いている。本来雪捨て場ではないので、今後道路管理者の県とも相談していく。</p> <p>④ 屋内多目的運動場「チェリーナさがえ」は市民に浸透していないのではないかと。フリーで使えないと話も聞くがどうなのか。また、目立たないので、案内看板の設置が必要と思う。</p> <p>→ 1月12日にオープンした「チェリーナさがえ」は土曜・日曜、平日の3時以降は予約で一杯だが、平日の日中は空いており個人でも大丈夫である。フリーのお客様でも使えないことはないのでは、皆さんに是非利用していただきたい。</p>			

**⑤ 白岩地区は、白岩城主が存在した宿場町であり、キャラクターブームに乗って慈恩寺国史跡と抱合せて観光資源としていきたい。**

→ 歴史文化の街として年間通して交流人口を増やすことは大事である。平成26年はDCキャンペーンや市制施行60周年記念の年。慈恩寺御開帳は、べにばな国体以来であり、先日、慈恩寺「悠久の魅力」計画の検討委員会から提言いただいたが、中尊寺に負けない歴史的価値がある。1月末に文化庁に具申書を提出しており、指定まで約半年かかるので初夏頃には結果が出るのではないかと。多くの皆様から訪問していただきたい。

**⑥ 工業団地の誘致状況はどうか。**

→ まだまだ足りない。アベノミクスにより企業側の設備投資の話は以前よりは出てきたが、用地は空いている。県の東京事務所に職員を派遣し情報収集をしながら誘致を進めている。県の補助と市の補助の両方を使いながら誘致を進めているが他市との条件競争になっている。厳しい状況ではあるが、誘致が決まれば将来的な雇用や固定資産税が後から返ってくることになるので、がんばって誘致を行っている。

**⑦ 公民館合併浄化槽の改修については、以前、下水道課と生涯学習課に相談に行き負担金と改築費を計算したが、ここは戸数が少ないため1戸当たりの負担が高額になり計画が頓挫した経緯がある。モデル分館として行うなど、小世帯の公民館への支援制度を拡充していただけないか。**

→ 公民館改修事業の浄化槽改修補助金3分の1でも不足するのであれば、小世帯の公民館には血の通った行政をしていかなければならない。

**⑧ 先日、山形新聞に鶴岡市の減反目標面積が掲載していたが、寒河江市はまだ発表ならぬのか。**

→ 1戸当たりの減反目標面積については、昨日、農業関係者を集めて会議を開催したので、近日中に公表なるのではないかと。

**⑨ 人口減少対策としてはどのような手を打っているのか。**

→ 人口が増えていくことは、全体としては困難であり東根市も現在は増えているが、5年後には減少に転じる。いかにして減少する割合を少なくする対策が必要である。

人口が減る原因は子どもが減っていくので子どもを増やしていくため、子育てしやすい環境を作っていく。また、経済的な負担軽減策を講じて医療費

無料化については、今年の10月からは中学3年まで引き上げたい。保育所待機者ゼロであるが、希望通りに入所できない問題など解消していく。若い人が住む場、安定的な雇用の場として企業誘致を進めていく。住宅団地の整備を行い、安価で提供して移住定住していただける施策も講じていく。現在住んでいる人がいいまちだと誇れることが大事である。

**⑩ 保育所と幼稚園の違いは。**

→ 保育に欠ける子どもを預かるのが保育所で、厚生労働省管轄となり働いている両親が多いため夕方まで預かるので、給食施設を設けなければならない等の基準がある。

幼稚園は幼児教育の一環であり文部科学省の管轄である。みなみ保育所やにしね保育所はそれぞれ指定管理者として大谷幼稚園、寒河江幼稚園に、平成26年度からは、しばはし保育所を民間の幼稚園経営者に管理をしてもらうこととなる。土曜日の延長保育等で民間の保育所は非常に評判がいい。

**⑪ 保育料はどうか。**

→ 市の施設なので同じです。入所判定も市で行う。

**⑫ 慈恩寺の観光振興には大胆な発想が必要であり、チェリーランドには多くの観光客が来るので、ケーブルカーを敷設して慈恩寺まで運ぶ手段が必要なのではないか。空中遊泳は観光の大きな目玉になる。**

→ 慈恩寺検討委員会の基本計画答申の中に、JR左沢線高松駅やチェリーランドからシャトルバスで輸送する必要があるとの答申をいただいた。中尊寺でも下の正面から歩いてくる方法と歩行困難者のため近くまで車で行く方法もある。中尊寺は金色堂のみがメインであり、慈恩寺は上手に宣伝していけば相当な集客になるのではないかと。貴重なご意見ありがとうございます。

**⑬ 生活道路の除雪の件であるが、横山氏から電車道までの狭い道路を建設管理課に電話要請すると時折、午後除雪をしてくれるが、子どもの通学路にもなっており、遠回りをしている。早い時間帯に私道の除雪をお願いしたい。**

→ 他の市道を除雪しているので、市道除雪が終わってからとなる。担当課にも話しておく。

**⑭ 国道と農道が接続している個所を農道に侵入しやすいように、入り口をロータリー車で飛ばしていただきたい。**

→ 市道路線ごとに除雪協力会で分担しているので、その担当業者に言った方が早いのではないか。除雪する場所を直接担当課に教えていただきたい。

**⑮ 消費税引き上げによる、本市の学校給食の値上げはないのか。**

→ 値上げはしないことにしている。消費税増税分は支払わなければならないが、現在は、一食あたり295円のマテリアル費を負担いただいている。その結果、購入量が少なくなり栄養を落とすとはならないことに配慮も必要であるが、総体的な値上がりする時期なので、体育館使用料なども含め据え置く方針を採っている。

**⑯ 白岩地区には都市計画税が課税されていないが、市内本町でも場所の良し悪しがあり、都市計画税は何を根拠に課税されるのか。**

→ 都市計画区域内のエリアを広くとっているため個別にみると、良し悪しはあるが都市計画税の課税対象となる。まちづくりに使われている。